

デジタル活用支援員について

質問 昨年の第3回定例会にて、「デジタル活用支援員が地域密着型で活動すること」、「区施設などに気軽に立ち寄れる予約なしのスマホ相談会を実施すること」を提案しました。

予約なしのスマホ相談会については、スマホサロンとして、7月から毎週火曜日、ヒカリエの「シブカツ」にてスタートしていただき、8月からは地域交流センター新橋でもスタートしていただきました。

もう1点提案した、シニアクラブ、町会等など小単位での出張型についてもぜひ実施していただきたいと思えます。

答弁（区長）ご提案いただいた小単位での出張型の支援につきましては、デジタル活用支援員地域団体派遣として来月から募集を開始します。

10人程度の団体を対象に、講座を選択してご応募いただき、区有施設にデジタル活用支援員を講師として派遣してまいります。

子育て支援

ヤングケアラー支援について

質問 困難なヤングケアラー支援、苦しむ子どもたちを救うため、我が会派が提案いたしました「中学生向けのショートステイ」

を活用、さらに「ヤングケアラー・コーディネート」を設置して、一歩一歩間違いなく対応することで、貴重な知見として蓄積されていくと確信します。

ぜひ渋谷区が全国の模範となる取り組みをしていただきたいと思います。

答弁（区長）本年4月から、区内2か所目となる児童養護施設との連携により、中学生以上の子どもを対象としたショートステイ事業を開始し、数日間、子どもが家族と離れ安全な環境で、自分の生活について振り返ることができるとなりました。

さらに、子育てネウボラでの教育センターとの連携実績を踏まえ、子ども家庭支援センターに「ヤングケアラー・コーディネーター」を配置し、多様な事情を背景とする課題の解決に向けて、関係機関との連携体制を強化していきます。



高校3年生までの医療費無料化について

質問 区長は、「東京都の制度に合わせて高校生等までに対象を拡大します」と発言されました。詳細な内容及びスケジュールについて伺います。

答弁（区長）現行の医療証につい

て、18歳に到達後、最初の3月31日までに延長した、所得制限なし、自己負担金なしとしたものを発行する予定です。

都の所得制限を超過した受給者、及び通院時に1回200円を上限とした自己負担金に関して、向こう3年度は区の自主財

源で負担する予定ですが、令和8年度以降の財源については、引き続き、都と協議していきま

不妊治療助成について

質問 区独自の不妊治療助成について補正予算に計上されていますが、助成制度の詳細な内容、今後のスケジュールについて、お伺いします。

答弁（区長）助成の内容については保険診療の自己負担分とし、一般不妊治療が5万円、生殖補助医療が10万円となります。

所得制限は設けず、事実婚を含めた婚姻関係にある方を対象とします。

また、申請の開始は来年1月からですが、本年4月から治療を開始した方にも遡って支給します。



教育

いじめ防止対策について

質問 昨年11月「渋谷区いじめ防止基本方針」が策定されました。

条例に基づくいじめ問題対策連絡協議会が開催され関係機関との連携が進められていると承知しています。

条例制定後、いじめ防止対策の取り組みをどのように取り組まれてきたのか。条例制定によりどのような効果があったのか。

ご所見をお伺いします。

答弁（教育長）複雑化するいじめ問題等に対応するため、令和4年5月から「学校法律相談事業」を開始しました。学校が直接弁護士に助言を求めることができる体制の構築です。

さらに、子供たちがすぐにSOSを発することができるよう、子供たちの持つタブレット端末の画面上に、クリックすると、直接、教育委員会にメッセージを送ることが出来る相談アイコンを作りました。寄せられた相談内容をもとに、スクールソーシャルワーカーを学校に派遣して解決が図られたケースもあります。

今後、学校、家庭、関係機関等と緊密な連携を図り、いじめ防止対策に尽力してまいります。

ひとり一人を大切に、皆様の声を区政に活かします。

—— 区政に対するご要望、お困りごと、お気軽にご相談ください ——

渋谷区議会議員 近藤じゅん子

- 区民環境委員会
- 多様性社会推進特別委員会委員長

渋谷区議会公明党控室
TEL. 03-3463-1036 FAX. 03-5458-4962
携帯 090-2221-7507
近藤じゅん子のブログ
<http://ameblo.jp/kondo-junkon>



ホームページ



アメブロ



Twitter



Facebook